

この春、新しい環境に変わる人も多いですね。

学校や会社などで新しい生活をスタートさせる聴覚障がい者のみなさん、期待に胸をふくらませながらも、何かと心配や不安なことも多いと思います。もし、困ったことやわからないことがあれば、学校の先生や会社の上司、周りの人や家族に相談ができるといいですね。

それでも解決しないときやわからないことがあるときは、聴覚障がい者情報センターでも相談を受けています。いつでもお気軽にご相談ください。また、手話通訳や要約筆記、盲ろう者通訳・介助の活動を新しく始めたい、でもどうやったらなれるの？勉強方法は？といった相談も大丈夫です。お気軽に聴覚障がい者情報センターまでご連絡ください。

手話通訳者、要約筆記者、盲ろう者通訳・介助員 各養成講座が開講されます！

聴覚障がい者を支援する意思疎通支援者の養成講座が今年も春からスタートします。受講にあたっては、条件があるものもあります。

各講座の内容や開催月日、場所などの詳細は、聴覚障がい者情報センターまでお問い合わせください。

聴覚障がい者対象生活講座 電話リレーサービスについて学ぼう！

電話の代わりにメールやファックスでやり取りができるとはいえ、すぐに返事がほしい！ときには「電話ができれば便利なものになあ…」と思うことしばしばですよ。「ホテルの部屋がいつ空いているのか今すぐ知りたい！その場で予約したい」「仕事で電話をかけたいけど、同僚にいつもお願いしてばかりで、遠慮してしまう…」

こうした課題を解決するのが「電話リレーサービス」。日本では最近スタートしたばかりです。

電話リレーサービスって何？外国ではどういった形でおこなわれているの？といった内容で聴覚障がい者情報センター職員が話します。またリレーサービスの実演も行います。

聴覚障がい者の日常生活用具の展示や生活相談会も同時に行いますので、ぜひご参加ください。

【諏訪会場】平成30年5月13日(日)

午後1時～3時 諏訪市総合福祉センター

「湯小路いきいき元気館」会議室1

【佐久会場】平成30年5月27日(日)

午後2時～4時(受付1時30分)

佐久市浅間会館 会議室1

両会場とも内容は同じで、参加費は無料です。参加をご希望の方は、聴覚障がい者情報センターまでお申し込みください。(当日参加もOKです)

センターコラム これは、何？



情報センターのコピー機に設置されている「LEDステータス表示灯」です。

コピー中のときは、緑のライトが点滅し、コピーが終わると常時点灯に切り替わります。

オレンジは、FAXを受信したとき、赤はコピー機がエラー

(紙詰まりや用紙がなくなったなど)のときに点灯します。

たかがライト、されどライトで、この表示灯があると、ろう者にとって印刷の状態確認にいちいちコピー機へ見に行く手間がはぶけました。

聴者の場合は、コピー機の作動音で状態がわかるそうですが、騒がしい事務所など作動音が聞こえないときには、この表示灯は便利だそうです。

障がい者の合理的配慮の好事例といえるでしょう。どんなものか実際に見たい！というときには、センター職員までご連絡ください。お待ちしております。

